

ほうゆう 朋悠たより 3^{MAR}月号

編集委員：施設長 池 功 司

3月は入学・進学・就職といつもながら忙しい月です。施設の職員の中にも新入学・進学を迎えた者もいます。私も長男が東京に就職し、夫婦で引越しの片付けに行ってきました。

そこでの話しですが、まず引越し荷物が時間通り正確に着く事に感心しました。帰りの飛行機時間が決まっているので、荷物が遅れたら大変な事になると心配したのですが、逆に早く片付いたので、息子の会社やほんの少し東京見物が出来ました。もう一つは、この辺でも馴染みのある100円ショップやヨーカドーがあり日用品の買い物がスムーズに出来た事です。最後は、飲食が思ったほど高くなく、美幌のラーメン一杯の方が割高に感じたくらいです。でも食材は北海道の物にかないません。振り返ると東京(都会)にあるものが自分達の身の回りにもいっぱいあり、美幌も捨てたものでも無いと実感しました。住み慣れた町で、顔なじみの人達と暮らせる事が一番の幸せです。最後に東京で、私の奥様がこんな事を言いました「セブンもローソンもあるのになんでセイコーマートが無いんだろうね」(あるわけが無い)いかに普段セイコーマートのお世話になっているかが分かりました。私の奥様は北海道だけでしか暮らせない人です。



今年のひな祭りは皆の集合写真を撮ってみました。2F入居者の皆さんです。食事前なので少し機嫌が悪く見えます。先に食事をしてから写真を撮れば良かったです。



佐藤花子さん、皆から「はなちゃん」と呼ばれて親しまれていました。施設で犬を飼ったとき、名前を何にしようか迷った挙句「ハナ」としたら、その後ではなちゃんが入所してきて、犬の「ハナ」がイタズラをしも「ハナだめでしょう」と怒れなかったものでした。その「はなちゃん」が3月1日天国に旅立ちました。

享年 87 歳 施設二人目の看取りとなりました。 合掌

4月の行事予定

- 1・開設記念(4/15)お餅つきをします。
- 2・信田誕生会・大西誕生日